

平成 23 年 11 月 9 日

各 位

エコチル調査 国際シンポジウムのご案内

2011 年 1 月より開始した、環境省が主体となり行う「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」は、3 年間で全国 15 か所の拠点で計 10 万人の妊婦をリクルートし、その子どもが 13 歳になるまで追跡調査を行う、日本で初めての大規模な出生コホート調査です。

高知大学は四国では唯一の拠点として、高知市・南国市・四万十市・梶原町の妊婦を 3 年間で 5 千人リクルートし、妊娠中に採血・採尿・臍帯血採取・毛髪採取及び質問票等により、環境中の化学物質と子どもの健康についての関連を調査します。

アメリカでも同様の調査「ナショナルチルドレンスタディ（NCS）」が開始される予定であり、この度、この実施に携わる研究者を招き、2 つの調査の現状・今後の展望・国際連携について概説・討論するシンポジウムを下記のとおり開催することになりました。

記

- 日 時 : 2011 年 11 月 14 日（月）18:30～20:30
- 場 所 : 医学部看護学科棟 1 階 多目的室
- パネリスト : 香山不二雄【自治医科大学薬理学講座環境毒性学部門 教授】
Scott Collingwood, PhD, Assistant Professor,
Leslie Palmer, MSPH, and Doug Tharp, MA
Dept. of Pediatrics National Children's Study, University of Utah
安光ラヴェル 香保子
- 座 長 : 菅沼成文【エコチル調査高知ユニットセンター長・
高知大学教育研究部医療学系連携医学部門(環境医学教室) 教授】
- 演 題 : エコチル調査 国際シンポジウム
「国家規模の出生コホート調査
ーエコチル調査とナショナル・チルドレンズ・スタディー日米の視点から」

プログラム&パネリスト：

- ①高知ユニットセンターからの報告 — 高知大学 安光ラヴェル香保子
- ②栃木ユニットセンターでのエコチル調査パイロットスタディ・福島第一原発に伴う
リスク・コミュニケーションについて—自治医科大学 香山 不二雄
- ③アメリカ・ナショナルチルドレンズスタディ（NCS）～パイロット調査について
—ユタ大学 Scott Collingwood, Leslie Palmer, Doug Tharp
Dept. of Pediatrics National Children's Study, University of Utah
- ④ディスカッション

【お問い合わせ先】

エコチル調査 高知ユニットセンター事務局

担当：安光ラヴェル 香保子

e-mail: kahoko.yasumitsu@kochi-u.ac.jp

TEL：088-880-2408(内線 22823)

FAX：088-880-2174